

## 【様式第2号】北広の匠 自薦申請書

### 1 申請者

氏名（団体名）：株式会社 ○○ ○○

代表者名（団体の場合）：代表取締役 ○○ ○○

所在地：広島県山県郡北広島町○○1234

連絡先（TEL・MAIL）：0826-72-○○○○ / ○○@●○○.jp

活動開始年：平成○年

活動分野：ウレタン製品製造（マットレス、座椅子・クッション製品等）

### 2 活動概要

現在行っている主な活動内容について記載してください。

#### 【記入欄】

北広島町の工場において、ウレタン素材を活用した高品質な座椅子の製造を行っています。

長時間座っても疲れにくい構造設計と、快適性を追求したクッション技術を強みとし、全国へ製品を出荷しています。

企画・設計から製造まで一貫して行い、品質管理を徹底したものづくりを実践しています。

### 3 理念・こだわり（匠性）

活動の背景、大切にしている考え方、技術や仕事へのこだわりを記載してください。

#### 【記入欄】

私たちは「見えない部分にこそ、技術を込める」ものづくりを行っています。

座椅子は日常家具です。しかし、体を預ける時間は非常に長い。

その快適性を左右するのは、外からは見えないウレタンの構造と密度設計です。

わずかな硬さの差、反発の違いが、疲労感や姿勢に大きく影響します。

その差を感覚ではなく、技術で再現することにこだわっています。

“何も感じないほど自然な座り心地”をつくるのが、私たちの匠性です。

## 4 技術・取組の内容

技術や取組の特長、独自性、これまで積み重ねてきた工夫について記載してください。

### 【記入欄】

北広島町の工場で、ウレタンフォームの生産から加工、リサイクルまで一貫生産ラインで行っています。多層構造設計やカットデザインによる体圧分散、耐久性を高める高密度ウレタンの採用、リクライニング機構との最適化など、細部まで設計思想を反映しています。

製品は全国へ出荷されていますが、その製造拠点は北広島町です。

ここで培った技術と人材が、製品品質を支えています。

目立つ製品ではありません。

しかし、日常の快適を支える技術は、確かなものです。

## 5 地域との関わり（地域性）

北広島町との関わり、自然・文化・伝統との結びつきについて記載してください。

### 【記入欄】

北広島町の工場において地域雇用を支えながら製造を行っています。

地元人材の育成や技能向上にも力を入れ、安定した雇用の創出に貢献しています。

地域に根差した製造拠点として、北広島町から全国へ高品質な製品を届ける役割を担っています。

## 6 共感・評価について

利用者や地域からの声、応援されていると感じる点を記載してください。

### 【記入欄】

製品については「座り心地が良い」「長時間でも疲れにくい」といった評価をいただいています。

継続購入やリピーターの存在は、品質への信頼の表れと感じています。

日常生活に寄り添う製品として、多くの方に支持されています。

## 7 今後の展望

今後目指している姿、技術や理念の継承、地域への還元について記載してください。

**【記入欄】**

快適性のさらなる追求に加え、環境配慮型素材や持続可能な製造工程の導入を進めています。

北広島町に根差した製造拠点として、技術の蓄積と人材育成を継続し、地域に雇用と誇りを生み出していきます。

北広島町発の“見えない匠技術”として、全国に価値を届け続けます。

**8 添付資料**

写真  製品・サービス紹介資料  実績が分かる資料  その他 ( )